

1. 連結損益計算書

(単位：億円)

	2023年4-9月 実績	2024年4-9月 実績	対前期増減額	対前期増減率 (%)	増減コメント	2024年度 通期予想	対予想進捗率 (%)
売上収益	2,305	2,140	△166	△7.2	国内医療用医薬品 △486億円 海外子会社/輸出 +54億円 ロイヤリティ収入 +259億円	4,600	46.5
売上原価	△279	△301	23	8.1		△670	45.0
売上総利益	2,027	1,838	△188	△9.3		3,930	46.8
販売費及び一般管理費	△475	△477	2	0.5		△1,047	45.6
研究開発費	△472	△568	96	20.4	主要な開発プロジェクトへの投資および為替影響	△1,160	49.0
製品に係る無形資産償却費	△17	△22	4	25.2		△43	50.4
その他の収益	2	5	3	159.3			
その他の費用	△83	△17	△66	△79.2	前期：特別早期退職プログラム実施に関する費用	△30	41.2
営業利益	981	759	△222	△22.7		1,650	46.0
金融収益	201	236	35	17.2			
金融費用	△26	△56	30	114.5		410	43.8
税引前中間利益	1,156	938	△218	△18.8		2,060	45.6
法人所得税費用	△254	△110	△144	△56.9			
中間利益	902	829	△73	△8.1			
中間利益の帰属							
親会社の所有者	906	831	△75	△8.2		1,710	48.6
非支配持分	△4	△3	△1	△33.9			
中間利益	902	829	△73	△8.1			

*1. 2023年度の売上収益には、ADHD治療薬のライセンス移管に伴う一時金が含まれております。
 *2. 2024年10月28日付で2024年度通期予想を修正しております。

営業利益からEBITDAへの調整

(単位：億円)

	2023年4-9月 実績	2024年4-9月 実績
営業利益	981	759
その他の収益	△0	△2
その他の費用	72	7
コア営業利益 ^{*1}	1,053	764
減価償却費	89	103
EBITDA ^{*2}	1,142	867

*1. コア営業利益：営業利益から非経常的な項目（減損損失、有形固定資産売却益など）を調整した利益
 *2. Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization：コア営業利益に減価償却費を加えた利益

2. 事業別売上収益

(単位：億円)

	2023年4-9月 実績	2024年4-9月 実績	対前期増減額	対前期増減率 (%)	2024年度 通期予想	対予想進捗率 (%)
国内医療用医薬品	964	477	△486	△50.5	1,247	38.3
感染症薬	490	292	△198	△40.4	834	35.1
COVID-19関連製品+インフルエンザファミリー	444	249	△196	△44.0	723	34.4
スインプロイク	21	24	3	12.9	59	40.0
オキシコンチン類	22	21	△1	△5.6	50	41.3
アシテア	3	4	1	33.4	13	31.7
サインバルタ	21	15	△6	△29.7	33	44.5
その他	406	122	△285	△70.0	258	47.1
海外子会社/輸出	229	283	54	23.5	576	49.2
Shionogi Inc. (米国)	81	112	31	37.9	226	49.6
Shionogi B.V. (欧州)	61	83	22	35.7	167	49.7
平安塩野義/C&O	52	42	△10	△20.0	91	46.1
その他	34	46	12	34.3	92	50.2
製造受託	79	78	△2	△2.1	165	47.0
一般用医薬品	71	82	11	15.1	166	49.1
ロイヤリティ収入	956	1,215	259	27.1	2,428	50.0
HIVフランチャイズ	945	1,196	251	26.6	2,349	50.9
その他	11	19	8	70.1	79	24.0
その他	6	5	△1	△19.8	18	28.8
合計	2,305	2,140	△166	△7.2	4,600	46.5

*1. 国内医療用医薬品の製商品別売上収益は単体実績
 *2. 感染症薬の構成製品：ゾコーバ、COVID-19ワクチン、ゾフルーザ、ラピアクタ、プライトボックFlu・Neo、フィニボックス、フルマリン、フロモックス、シオマリン、バクタ、フラジール、イソジン、フェトロージャ
 *3. 2023年度の国内医療用医薬品「その他」には、ADHD治療薬のライセンス移管に伴う一時金が含まれております。
 *4. 2024年10月28日付で2024年度通期予想を修正しております。

3. 四半期別業績推移（連結損益計算書）

(単位：億円)

	2023年度				2024年度							
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	対前期増減率 (%)	7-9月	対前期増減率 (%)	10-12月	対前期増減率 (%)	1-3月	対前期増減率 (%)
売上収益	1,093	1,212	1,063	983	976	△10.7	1,164	△4.0				
売上原価	△131	△148	△145	△152	△144	10.1	△157	6.3				
売上総利益	962	1,065	918	831	831	△13.6	1,007	△5.4				
販売費及び一般管理費	△232	△243	△241	△280	△240	3.7	△237	△2.6				
研究開発費	△250	△222	△254	△300	△294	17.7	△274	23.4				
製品に係る無形資産償却費	△8	△9	△9	△11	△11	28.9	△11	21.6				
その他の収益	1	1	2	58	1	△16.6	4	330.4				
その他の費用	△7	△76	△8	△152	△5	△18.0	△12	△84.5				
営業利益	466	515	406	146	281	△39.7	478	△7.3				
金融収益	101	106	114	219	113	11.7	139	31.4				
金融費用	△10	△22	△31	△27	△28	197.5	△44	97.3				
税引前四半期利益	557	599	489	338	365	△34.4	573	△4.3				
法人所得税費用	△135	△119	△126	3	△62	△53.9	△47	△60.2				
四半期利益	422	480	362	341	303	△28.2	526	9.5				
四半期利益の帰属												
親会社の所有者	426	480	366	348	306	△28.0	525	9.3				
非支配持分	△3	△0	△4	△7	△3	△5.0	1	-				
四半期利益	422	480	362	341	303	△28.2	526	9.5				

* 2023年度の売上収益には、ADHD治療薬のライセンス移管に伴う一時金が含まれております。

4. 四半期別業績推移（事業別売上収益）

(単位：億円)

	2023年度				2024年度							
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	対前期増減率 (%)	7-9月	対前期増減率 (%)	10-12月	対前期増減率 (%)	1-3月	対前期増減率 (%)
国内医療用医薬品	459	504	312	236	154	△66.4	323	△36.0				
感染症薬	93	398	200	139	61	△34.4	231	△41.8				
COVID-19関連製品+インフルエンザファミリー	71	373	176	114	39	△44.9	210	△43.9				
スインプロイク	10	11	12	12	11	6.0	13	19.4				
オキシコンチン類	11	11	11	8	10	△6.7	10	△4.4				
アシテア	1	2	2	2	2	43.9	2	24.9				
サインバルタ	11	10	10	7	8	△27.0	7	△32.7				
その他	333	74	75	68	62	△81.3	60	△19.2				
海外子会社/輸出	120	109	136	134	150	24.9	134	22.0				
Shionogi Inc. (米国)	40	41	50	48	60	48.6	52	27.4				
Shionogi B.V. (欧州)	30	31	40	35	40	34.2	43	37.1				
平安塩野義/C&O	31	22	30	23	23	△25.8	19	△11.6				
その他	19	16	16	28	27	42.9	19	23.9				
製造受託	40	39	38	59	36	△10.4	42	6.3				
一般用医薬品	23	48	35	41	24	6.6	57	19.1				
ロイヤリティー収入	448	508	535	513	610	36.1	605	19.2				
HIVフランチャイズ	443	502	516	497	598	35.1	598	19.1				
その他	6	5	19	16	12	109.6	7	27.3				
その他	3	3	7	1	2	△44.1	4	0.8				
合計	1,093	1,212	1,063	983	976	△10.7	1,164	△4.0				

*1. 国内医療用医薬品の製商品別売上収益は単体実績

2. 感染症薬の構成製品：ゾコーバ、COVID-19ワクチン、ゾフルーザ、ラピアクタ、プライトボックFlu・Neo、フィニバックス、フルマリン、フロモックス、シオマリン、バクタ、フラジール、イソジン、フェトロージャ

3. 2023年度の国内医療用医薬品「その他」には、ADHD治療薬のライセンス移管に伴う一時金が含まれております。

5. 連結財政状態計算書

(単位：億円)

	2024年3月末	2024年9月末	対前年度末 増減額	増減コメント
資産				
非流動資産				
有形固定資産	1,146	1,117	△29	
のれん	153	156	3	
無形資産	1,176	1,407	230	仕掛研究開発資産等の取得による増加
使用権資産	94	93	△1	
投資不動産	278	279	1	
その他の金融資産	2,923	2,970	47	
繰延税金資産	135	154	19	
その他の非流動資産	422	412	△10	
非流動資産合計	6,327	6,588	261	
流動資産				
棚卸資産	649	661	12	
営業債権	1,228	1,311	83	
その他の金融資産	2,158	2,725	568	定期預金（3か月超）の増加
その他の流動資産	226	247	21	
現金及び現金同等物	3,581	3,034	△547	
流動資産合計	7,842	7,979	137	
資産合計	14,169	14,567	398	

	2024年3月末	2024年9月末	対前年度末 増減額	増減コメント
資本及び負債				
資本				
資本金	213	213	－	
資本剰余金	142	142	△0	
自己株式	△1,379	△659	△720	自己株式の消却
利益剰余金	10,659	10,525	△134	
その他の資本の構成要素	2,718	2,706	△11	
親会社の所有者に帰属する持分	12,353	12,928	575	
非支配持分	172	180	8	
資本合計	12,526	13,108	582	
負債				
非流動負債				
リース負債	88	84	△4	
その他の金融負債	76	70	△6	
退職給付に係る負債	80	89	9	
繰延税金負債	44	42	△2	
その他の非流動負債	17	45	29	
非流動負債合計	304	330	26	
流動負債				
リース負債	29	33	4	
営業債務	148	127	△21	
その他の金融負債	311	142	△169	未払金の減少
未払法人所得税	208	222	14	
その他の流動負債	643	604	△38	
流動負債合計	1,339	1,129	△210	
負債合計	1,644	1,459	△184	
資本及び負債合計	14,169	14,567	398	

6. 経営指標

		2023年度				2024年度			
		4-6月	4-9月	4-12月	4-3月	4-6月	4-9月	4-12月	4-3月
STS2030 Revision 成長性指標									
売上収益 *1	億円	1,093	2,305	3,368	4,351	976	2,140		
海外売上高 CAGR *2	%	-	-	-	17.4	-	-		
EBITDA	億円	513	1,142	1,602	1,887	331	867		
STS2030 Revision 株主還元指標									
基本的1株当たり当期利益 *3	円	48.21	102.88	145.30	186.17	36.02	97.74		
希薄化後1株当たり当期利益 *3	円	48.19	102.85	145.25	186.11	36.01	97.70		
親会社所有者帰属持分分配率 (DOE)	%	-	-	-	4.0	-	-		
親会社所有者帰属持分当期利益率 (ROE)	%	3.7	7.8	11.1	13.9	2.4	6.6		
その他指標									
資産合計税引前利益率 (ROA)	%	4.2	8.5	12.3	14.5	2.5	6.5		
売上収益営業利益率	%	42.6	42.6	41.2	35.2	28.8	35.5		
親会社所有者帰属持分比率	%	85.8	85.8	87.7	87.2	87.9	88.7		
配当性向	%	-	-	-	28.6	-	-		

*1. 2023年度の売上収益には、ADHD治療薬のライセンス移管に伴う一時金が含まれております。

*2. ロイヤリティー収入除く、2022年度を起点とする

*3. 2024年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2023年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

7. 従業員数

	人	2023年度				2024年度			
		6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
従業員数		5,719	5,325	4,957	4,959	5,001	4,990		

* 2023年度の減少の主な要因は、2023年7月にアクセンチュア株式会社との合併会社化に伴いシオノギビジネスパートナー株式会社が当社の連結子会社でなくなったことおよび2023年10月31日を退職日とする特別早期退職プログラムを実施したことによるものです。

8. 設備投資・減価償却費

(単位：億円)

	2023年4-9月 実績	2024年4-9月 実績	対前期増減額	対前期増減率 (%)	2024年度 通期予想	対予想進捗率 (%)
設備投資額	79	30	△49	△61.6	125	24.4
減価償却費	89	103	14	16.0	206	50.0
有形固定資産償却費	50	57	7	13.5		
無形資産償却費	28	31	3	12.1		
使用権資産償却費	10	13	3	25.9		
投資不動産償却費	0	1	1	-		

* 2024年10月28日付で2024年度通期予想を修正しております。

9. 為替レート

	2023年4-9月 実績		2023年度 実績		2024年4-9月 実績		2024年度 前提
	期末日	平均	期末日	平均	期末日	平均	平均
ドル	149.58	141.06	151.33	144.59	142.82	152.78	148
ポンド	182.49	177.63	191.13	181.72	191.15	195.57	190
ユーロ	157.99	153.46	163.24	156.76	159.53	166.06	161

10. 開発品 (2024年10月28日現在)

領域	一般名・開発No. [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
感染症	セフィデロコルトシル酸塩硫酸塩水和物 [米国: Fetroja®] [欧州: Fetroja®] [日本: フェトロージャ®]	細胞壁合成阻害 (注射)	グラム陰性菌感染症 (小児)	グローバル: フェーズⅢ (小児)	自社	自社
	セフィデロコルトシル酸塩硫酸塩水和物 [米国: Fetroja®] [欧州: Fetroja®] [日本: フェトロージャ®]	細胞壁合成阻害 (注射)	グラム陰性菌感染症	中国: 申請 (2024年8月) 中国: フェーズⅢ	自社	平安塩野義有限公司 (中国)
	パロキサビル マルボキシル [米国: XofluzaTM] [日本: ソフルーザ®]	キャップエンドヌクレアーゼ阻害 (経口・顆粒)	インフルエンザウイルス感染症	日本: 申請 (体重20kg 未満) (2018年8月)	自社	自社/Roche (スイス)
	S-268019 [日本: コブゴーズ®]	ワクチン (筋注)	新型コロナウイルス感染症の予防	日本: 承認 (2024年6月) 日本: フェーズⅢ	自社	自社
	S-268019 [日本: コブゴーズ®]	ワクチン (筋注)	新型コロナウイルス感染症の予防 (青少年)	日本: フェーズⅡ/Ⅲ	自社	自社
	S-268019 [日本: コブゴーズ®]	ワクチン (筋注)	新型コロナウイルス感染症の予防 (学童)	日本: フェーズⅠ/Ⅱ/Ⅲ	自社	自社
	S-268023	ワクチン (筋注)	新型コロナウイルス感染症の予防	日本: フェーズⅢ	自社	自社
	エンシトレルビル フマル酸 [日本: ソコーパ®]	3CLプロテアーゼ阻害剤 (経口)	新型コロナウイルス感染症の治療 (12歳以上)	日本: フェーズⅢ グローバル: フェーズⅢ 韓国: 申請 シンガポール: 申請 (2023年12月)	自社	自社
	エンシトレルビル フマル酸 [日本: ソコーパ®]	3CLプロテアーゼ阻害剤 (経口)	新型コロナウイルス感染症の治療 (小児 5-11歳)	日本: フェーズⅢ	自社	自社
	エンシトレルビル フマル酸 [日本: ソコーパ®]	3CLプロテアーゼ阻害剤 (経口)	新型コロナウイルス感染症の予防	グローバル: フェーズⅢ	自社	自社
	Olorofim	ジヒドロオロト酸デヒドロゲナーゼ(DHODH)阻害 (経口)	侵襲性アスペルギルス感染症	グローバル: フェーズⅢ	F2G (英国)	自社/F2G
	S-892216	3CLプロテアーゼ阻害剤 (経口)	新型コロナウイルス感染症の治療	日本: フェーズⅠ	自社	自社
	S-337395	RNA依存性RNAポリメラーゼ阻害 (経口)	RSウイルス感染症	日本: フェーズⅠ 欧州: フェーズⅡ	自社/UBE	自社/UBE
	S-743229	細胞壁合成阻害 (経口)	腎盂腎炎を含む複雑性尿路感染症	米国: フェーズⅠ 蒙州: フェーズⅠ	自社/Qpex	自社/Qpex
S-649228	細胞壁合成阻害 (注射)	グラム陰性菌感染症	米国: フェーズⅠ	自社/Qpex	自社/Qpex	
QOL疾患	ナルデメジントシル酸塩 [日本: スインプロイク®] [欧州: Rizmoic®]	末梢性オピオイド受容体アンタゴニスト (経口・散剤)	オピオイド誘発性便秘症 (小児)	欧州: フェーズⅠ/Ⅱ	自社	自社
	ナルデメジントシル酸塩 [日本: スインプロイク®] [欧州: Rizmoic®]	末梢性オピオイド受容体アンタゴニスト (経口)	オピオイド誘発性便秘症	中国: フェーズⅢ	自社	平安塩野義有限公司 (中国)
	ズラノロン	GABA _A 受容体ポジティブアロステリックモジュレーター (経口)	うつ病・うつ状態	日本: 申請 (2024年9月)	Sage (米国)	自社/Sage
	SDT-001	中枢作用に基づく、治療用デジタルアプリ	小児期における注意欠如多動症 (ADHD) の治療	日本: 申請 (2024年2月)	Akili (米国)	自社/Akili
	Zatoimilast	PDE4Dネガティブアロステリックモジュレーター (経口)	脆弱性候群	米国: フェーズⅡ/Ⅲ	Tetra (米国)	自社/Tetra
	Zatoimilast	PDE4Dネガティブアロステリックモジュレーター (経口)	アルツハイマー型認知症	米国: フェーズⅡ 日本: フェーズⅡ	Tetra (米国)	自社/Tetra
	Resiniferatoxin	TRPV1受容体アゴニスト (関節腔内注)	変形性膝関節症に伴う疼痛	グローバル: フェーズⅢ	Grünenthal (ドイツ)	Grünenthal
	S-151128	Nav1.7阻害剤 (注射)	慢性疼痛	日本: フェーズⅠ	自社	自社
	ADR-001	ヒト他家脂肪組織由来の間葉系幹細胞 (注射)	非代償性肝硬変	日本: フェーズⅠ/Ⅱ	ロート(日本)	自社/ロート
	S-309309	モノアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ2阻害剤 (経口)	肥満症	米国: フェーズⅡ	自社	自社
	S-588410	がんペプチドワクチン (注射)	食道がん	日本: フェーズⅢ	オンコセラピー・サイエンス (日本)	自社
	S-588410	がんペプチドワクチン (注射)	膀胱がん	日欧: フェーズⅡ	オンコセラピー・サイエンス (日本)	自社

領域	一般名・開発No. [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
QOL疾患	S-488210	がんペプチドワクチン（注射）	頭頸部がん	欧州：フェーズⅠ/Ⅱ	オンコセラピー・サイエンス（日本）	自社
	S-588210	がんペプチドワクチン（注射）	固形がん	英国：フェーズⅠ	オンコセラピー・サイエンス（日本）	自社
	S-222611 (Epertinib)	HER2/EGFRデュアル阻害薬 (経口)	悪性腫瘍	欧州：フェーズⅠ/Ⅱ	自社	自社
	SR-0379	肉芽形成促進作用（外用）	皮膚潰瘍（褥瘡、糖尿病性潰瘍）	日本：フェーズⅢ	ファンベップ (日本)	自社/ ファンベップ
	レダセムチドトリフルオロ酢酸塩 (注射)	間葉系幹細胞を末梢血に動員 (注射)	脳梗塞	グローバル：フェーズⅡb	ステムリム (日本)	自社
	レダセムチドトリフルオロ酢酸塩 (注射)	間葉系幹細胞を末梢血に動員 (注射)	表皮水疱症	日本：フェーズⅡ	ステムリム (日本)	自社
	S-531011	抗CCR8抗体（注射）	固形がん	日本・米国：フェーズⅠb/Ⅱ	自社	自社
	S-740792	新規メカニズム（経口）	多発性硬化症に伴う歩行障害	米国：フェーズⅠ	自社	自社
	S-600918+併用薬X	P2X3受容体阻害（経口）+併用薬X の作用機序	睡眠時無呼吸症候群	米国：フェーズⅡ	S-600918: 自社	Shionogi- Aonimed Sleep Science, LLC（米国）
	S-606001	グリコーゲン合成酵素（GYS1） の阻害	ボンベ病	日本：フェーズⅠ	Maze (米国)	自社

<導出品>

一般名・開発No. [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
パロキサビルマルボキシル [米国：Xolista™] [日本：ゾフルーザ®]	キャップエンドヌクレアーゼ阻害 (経口)	インフルエンザウイルス感染症	グローバル：欧州申請 (小児、1歳未満) (2024年6月) グローバル：フェーズⅢ (伝播抑制)	自社	自社/ Roche (スイス)
S-723595 (TLC-3595)	アセチルCoAカルボキシラーゼ2 阻害（経口）	2型糖尿病	ニュージーランド：フェーズⅡa	自社	OrsoBio (米国)
S-365598	インテグラーゼ阻害 (超長時間作用型注射)	HIV感染症	グローバル：フェーズⅡa	自社	SHIONOGI- ViiV Healthcare

2024年7月29日からの変更点

変更点	セフィデロコルトシル酸塩硫酸塩水和物：中国：フェーズⅢ→申請、フェーズⅢ
	ズラノロン：日本：フェーズⅢ→申請
追加	S-740792：米国：フェーズⅠ
	S-600918+併用薬X：米国：フェーズⅡ
	S-606001：日本：フェーズⅠ